長文の問題① 地理

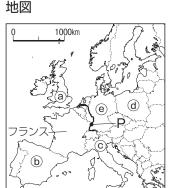
知らない用語や事項が出てきても、資料 や文章をよく読んで解く。

(e)

1 夏美さんのクラスでは、2024年にオリンピック・パラリンピックが開催されるフランスと、その周辺の国につ いて調べることになった。地図中の②~⑥は、ヨーロッパ州の国を示している。次の問いに答えなさい。 〈奈良〉

(1) 資料 [は. 地図中

のP地点を撮影した 写真である。資料 I 中に見られる2か国 間の通行にはどのよ うな特徴があるか。 「パスポート」「国境」 の語句を用いて簡潔 に書きなさい。





資料Ⅱ [こんにちは] 玉 を表す言葉 フランス Bonjour (a) Good afternoon Buenas tardes (c) Buon giorno (d) Dzień dobry

Guten Tag

(2) ヨーロッパ州の言語は、大きく、ゲルマン系、ラテン系、スラブ系の3つの系統に分けられる。資料Ⅱは、 フランスと地図中の国@~@の公用語で「こんにちは」を表す言葉をまとめた表である。フランスの公用語 と同じ系統の言語を主に使用する国を、地図中の国@~@からすべて選び、その記号を書きなさい。

「内は、フランスの食品について調べている夏美さんと、幸平さんとの会話である。 (3) 次の

夏美:幸平さんは、フランスの食品で知っているものはありますか。

幸平:ハムやチーズ、それに、ワインやオリーブオイルは有名ですね。

夏美:そうですね。フランスは、農業が盛んな国で、日本にも多くの食品を輸出しています。ところで、

幸平さんは、ワインやオリーブオイルが日本でも生産されていることを知っていましたか。

幸平:社会科見学でぶどう農園を訪れたときに、地域で作られたワインを地域ブランドとして販売してい

ると聞きました。でも、オリーブオイルが日本で生産されていることは知りませんでした。

夏美:調べてみると、日本でのオリーブの栽培は、約150年前にフランスから苗木が輸入されたことに始

まり、現在は、香川県の小豆島で盛んに行われているようです。

① フランスでは、小麦やライ麦などの穀物の栽培と豚や牛など の家畜の飼育を組み合わせた農業が行われてきた。このような 農業を何というか。その名称を書きなさい。

② 夏美さんは、日本とEUが相互に下線部を保護する取り決め を結んでいることを知り、地域ブランドの保護を目的とした「地 理的表示保護制度」について調べた。資料Ⅲは、日本の地理的 表示について説明したものである。政府がこのような制度を推 進することで期待される効果として適切なものを、次のア~エ から2つ選び、記号を書きなさい。

ア 消費者が、品質の保証された産品を購入することができる。

イ 他の産地の産品との差別化を図ることができる。

だ特色ある地域産品 を保護する[GIマー ク は地域ブランドの

農林水産物・食品等の名称で、その 名称から当該産品の産地を特定でき,

産品の品質等の確立した特性が当該産 地と結びついているということを特定

できる名称の表示をいう。 例:神戸ビ

○地理的表示(GI)とは

ーフ、夕張メロン

風土や伝統が育ん

証です。

(政府広報オンライン Web サイトほかより作成)

ウ 消費者が、外国産よりも低価格で地域産品を購入することができる。

エ 優れた生産技術を、海外の生産者にも普及することができる。

2 次は、北海道に関連して、日本の産業の特色について学習する授業における、先生とNさんの会話である。 Q と R にあてはまる内容を書きなさい。 〈埼玉〉

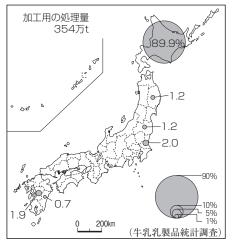
Nさん:北海道では、牧草などの飼料を生産しながら、乳牛を飼育する酪農が盛んであることを学習しました。 先生:そうですね。北海道を中心に各地で飼育されている乳牛からしぼり出された生乳は、乳製品の加工用、 または牛乳などの飲用として処理されています。次の地図Ⅰと地図Ⅱからは、それぞれどのようなこ とが読み取れますか。

Nさん:はい。地図 I から、加 工用の処理量は、北海 道の割合がとても高い ことが読み取れます。 乳製品などは、主に北 海道の工場で生産され ているということです

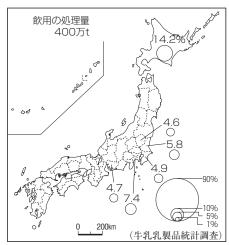
先生:そのとおりです。では、 地図Ⅱからは、どのよ うなことが読み取れま すか。

ね。

地図 Ⅰ 2021年における加工用の 地図 Ⅱ 2021年における飲用の処 処理量と全国にしめる都道府 県別の割合(上位6道県)



理量と全国にしめる都道府県 別の割合(上位6道県)



Nさん:はい。地図Ⅱから,飲用の処理量も,加工用の処理量ほどではないですが,北海道の割合が最も高い ことが読み取れます。さらに、北海道を除く上位5県の位置に着目すると、それらの県は Qという共通した特色が読み取れます。

先生:よく読み取れました。では、そのような共通した特色となる理由を説明できますか。

Nさん:はい。牛乳などの飲用は、乳製品などの加工用に比べて、 R ため、工場で処理して出荷さ れてからできるだけ早く消費者に届けられる必要があります。よって、牛乳などは、主に Qところの工場で生産されている傾向があると考えられます。

先生:そのとおりです。このように日本の産業は、各地との結びつきで成り立っていることがわかりますね。

Q(R(

3 花子さんは、養崎県の海岸線距離が北海道に次ぐ2位であること 地図 を知り、資料を作成し、次のように発表した。花子さんが発表した □にあてはまる内容を,長崎県の地形的な特徴に着 目して、簡潔に書きなさい。

資料を見ると、長崎県の面積は、全国で37位ですが、海岸線 距離は、北海道に次ぐ2位であることがわかります。長崎県の 海岸線距離が長い理由は、地図から2つあると考えました。1 つは海岸線が入り組んでいることです。もう1つは「 ことです。

資料

都道府県	海岸線距離 (m)	都道府県別海岸 線距離の順位	面積 (km²)	都道府県別面 積の順位
北海道	4,460,605	1位	8,342,449	1位
長崎県	4,183,357	2位	413,098	37位

(環境省資料などにより作成) ※北方領土を含む。

